

《満天の星主催》

## 第1回ボヘミ庵 ちいさな川柳大会結果

開催期間：2024年1月1日～2月29日

兼題：『あん』※「あん」の付く言葉が入った川柳

参加者：71名(138句)から特選1句、秀句3句、佳作20句を抜句

月波与生 選

佳作

Unanin カナで書いたら全部アン	Tomoko
まどろみのアンモナイトな長い犬	おにぎりだいすき
あんぱんの裏切り出口ないなんて	奈津実
あんじょうやあんたんどこもあんらしく	石川聡
アンさんどアンさんぶるにドーナッツ	ともなう
確固たる擬似アンチヨビを感知する	成瀬悠
あんバターコードネームは異母姉妹	みさきゆう
鯨鯨の提灯 religious に泳ぐ	茉莉亜まり
あんたとか呼ばれたらねえ In heaven	しろうも
闇討ちは(アン・ドゥ・トロワ)のびやかに	橋元デジタル
駅近のアンダーバーで会いましょう	小山あすか
狐狸庵を見つけ読んでる帰省中	フーマー
あんたがたどこさアンドロメダ星雲	鳴門煉煉
叫ぶたびあんドーナッツが降る町で	海馬
みんなボクみんな慰安の旅硝子	西脇祥貴
一抹の不安カボチャが煮崩れる	城水めぐみ
鳴きもせずアンプラグドの案山子F	西沢 葉火
高かったアントワネットの首事情	水の眠り
アンカーに流星の尾をにぎらせる	蔭一郎
間引かれた手でゆりかごを編んでいる	かれん
恐竜をアンチテーゼで組み立てる	りゆうせん
アンタたち窓は静かに割りなさい	太代祐一
本箱の奥にアンデルセンの森	城水めぐみ
安心の粉末／佐渡を見る駱駝	西脇祥貴

秀

特選

《評》

恐竜のアンチテーゼとして登場した人類にもやがて現れるアンチテーゼがある。ネット社会的サイレントマジョリティー。川柳らしい詩を感じる。

ボヘミ庵的川柳。アンデルセンの森から誰も帰って来ない。

安心が砂上の楼閣である現代社会。駱駝はアンドロメダを佐渡と言う。

《第二回ボヘミ庵ちいさな川柳大会開催のお知らせ》

兼題：「とき」※「とき」の付く言葉が入った川柳

参加費：無料(どなたでも参加できます)賞品：特選句に満天の星特製粗品進呈

投句方法：郵送、X(＃ボヘミ庵句会)としてXでの投稿も受け付けします)

投句数：おひとり2句まで。※未発表作品に限ります。

選者：月波与生 投句締切：2024年8月31日。